

# 審 査 報 告

長野県並びに長野県園芸特産振興展推進協議会主催による令和2年度長野県園芸特産振興展品評会の審査を、去る9月17日から11月12日にかけて部門ごとに実施いたしましたので、審査員を代表してその概要と審査結果を御報告申し上げます。

長い歴史と伝統のある当品評会に、県下各地から優秀な園芸特産物が数多く出品されましたが、その部門別の出品点数は以下のとおりでありました。

第1部	園芸加工品類	
	(1) 園芸加工飲料	104 点
	(2) 園芸加工食品	118 点
第2部	鉢花類	110 点
第3部	寒天	101 点
第4部	くだもの	
	(1)ぶどう	71 点
	(2)りんご	43 点
第5部	漬物類	
	(1) 浅漬物	118 点
	(2) 本漬物	116 点
	合 計	781 点

本年の天候を振り返りますと、5月の干ばつ、6～7月の集中豪雨、8月の記録的な高温干ばつ等今年も気象変動への対応に追われた一年となりました。本県の園芸作物に関しましても、記録的な暖冬、長梅雨による日照不足など作物の管理には苦勞する天候となりました。

加えて、新型コロナウイルス感染症まん延防止のための活動自粛等の影響により、品目によっては例年と異なる販売状況となり、生産者の皆様にとっては厳しい年となりました。また、同感染症拡大防止のため、第43回きのこ品評会は中止を余儀なくされました。

さて、審査でございますが、部門ごとの審査規程に基づき第1次審査では、園芸特産振興展にふさわしい品質・品位を、第2次審査では消費者ニーズへの対応と市場性、経済性等について、公正かつ厳正に実施いたしました。

今回の品評会には、本年の厳しい気象・生産状況にもかかわらず、素晴らしいものが出品されおり、出品者の皆様の長年に亘り蓄積された高い栽培技術や加工技術を反映したものと審査員一同改めて大変感銘を受けたところであります。

また、いずれの部門の出品財も、消費者の食に対する安全・安心志向や健康への関心の高まり、より付加価値の高いものを望む傾向など、近年の消費動向に的確かつ積極的に対応されたものが揃っており、長野県を代表するとともに、全国においてもトップレベルの出品財が数多くあったと思います。

なお、部門ごとの審査所見は次ページ以降のとおりでありますので、御覧願います。

以上、審査の結果、

農林水産大臣賞	8点
水産庁長官賞	1点
食料産業局長賞	4点
生産局長賞	5点
関東農政局長賞	2点
長野県知事賞	14点
公益社団法人日本缶詰びん詰レトルト食品協会会長賞	4点
全日本漬物協同組合連合会長賞	4点
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	6点
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	14点
長野県農業協同組合中央会長賞	2点
全国農業協同組合連合会長長野県本部長賞	2点
一般財団法人長野県果樹研究会会長賞	3点
一般社団法人長野県缶詰協会会長賞	6点
長野県漬物協同組合理事長賞	4点
長野県鉢花園芸組合長賞	4点
長野県寒天水産加工業協同組合長賞	2点
合 計	85点

を選定いたしましたので、褒賞を授与されますようお願いし審査報告いたします。

令和2年11月24日

審査長 長野県農業試験場長  
塩川 正則